

大西さとし

市政レポート 令和8年度 第2回 3月定例会

HPやFacebookでも情報発信中!!

連絡先

〒760-0080 高松市木太町1849-1-602
TEL 090-8696-1730



←HP
Facebook→



「人」が輝き、
「まち」が輝く
「輝く創造都市、高松」

Report 報告

3月2日から24日までの23日間の日程で、令和8年第2回定例会（3月議会）を開催し、令和8年度一般会計補正予算など55議案を可決し、議員提出議案3件を否決したほか、陳情1件を可決、1件を否決しました。
また、人事案件10件に同意しました。なお、私自身本議会において代表質問を行い市政について質しました。

令和8年度当初予算の特色

一般会計の当初予算規模は、1,928億円

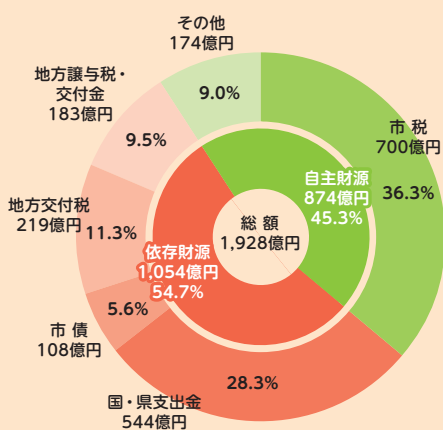
(1) 一般会計の規模は、対前年度比84億円（4.6%）の増

●「人がつどい未来に躍動する世界都市・高松」の実現に向けた特色ある取組を推進

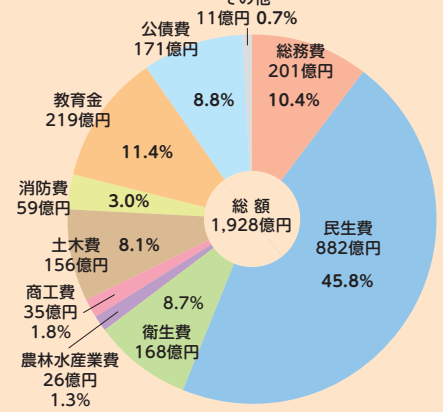
- 子育て支援・学校教育の充実
- 防災・減災対策の充実
- 物価高騰による影響を受けた市民や事業者への支援
- 若者・女性にも選ばれるまちづくり
- コンパクト・プラス・ネットワークのまちづくり
- デジタルでつながるまちづくり
- イノベーションを生み出すまちづくり
- 共生・共創・協働（3キョウ）のまちづくり

(2) 重点取組対象事業は、73事業・88億円を計上
(3) 物価高騰など喫緊の行政課題に対応するため、予算規模は過去最大

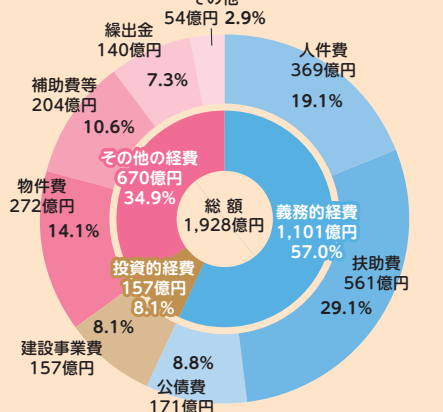
令和8年度当初予算 一般会計歳入



令和8年度当初予算一般会計 歳出【目的別】



令和8年度当初予算一般会計 歳出【性質別】



3月定例会代表質問（抜粋） 質問および答弁の概要

行財政について

◎ふるさと納税の寄附額の増加に向けて、積極的に取り組む考え

◎本市ではこれまで、香川漆器や高松盆栽、庵治石製品などの特産品や地場農産物のほか、新たに「かがわマラソン2026」の出走権などを返礼品とし、その拡充を図ってきました。

◎また、イベントへの参加やSNSでの情報発信などにより、返礼品のPRにも取り組んでいるところである。

◎宿泊関連の返礼品は、香川県立アリーナでのイベント開催等により、増加傾向にある観光客からの寄附が見込める。

◎今後も、宿泊関連を始めとする返礼品の更なる拡充を図るとともに、効果的な情報発信を行い、寄附額が増加するよう積極的に取り組んでまいりたい。

まちづくりについて

◎2025年の出生数がプラスとなったことへの評価と、社会動態が2年連続プラスとなったことへの評価

◎出生数が8年ぶりに増加に転じたことは、妊娠期からの切れ目のない子育て支援施策などを積極的に推進してきた成果が表れており、明るい兆しであると考える。

◎この状況が継続していくことが重要であることから、これまでの取組に加え、若者が希望を持つて自分のライフデザインを描ける支援策など、新たな施策・事業に取り組んでいく。

◎また、令和7年の社会動態は658人と、2年連続の増となったことは、移住相談機会

の拡充や、移住希望者の仕事や住居の確保に向けた支援、企業誘致の取組などによる成果が、一定程度、表れているものと考えます。

産業振興について

● 中小企業等賃金引上げ奨励金について、制度の認識不足による未活用を防止するための十分な周知を行うとともに、継続的に賃上げを行った企業に対してインセンティブを設けることで、賃金と経済の好循環につなげる考え

▲ 中小企業等賃金引上げ奨励金に関し、制度の認識不足による未活用を防止するため、本市のホームページや広報高松を活用し、積極的な情報発信を行うとともに、高松商工会議所等の経済団体を通じてチラシを配布するほか、専用のポータルサイトを新たに構築するなど、周知に努めたところである。

来年度においても、引き続き、様々な機会を捉えて、十分な周知を行ってまいります。

また、継続的な賃上げを補助率の引上げ等の要件として設定した場合、より厳しい経営状況にある事業者への、手厚い支援が困難になるなどの課題があるものと考えます。

このようなことから、現時点ではインセンティブを設ける予定はないが、今後とも、「中小企業等成長促進事業」などの施策の充実に努め、賃金と経済の好循環につなげてまいります。

観光振興について

● 大阪・関西万博を経験した現在、西のゴールデンルートアライアンスにおける成果と、加盟地域との相互協力により、

瀬戸内国際芸術祭の非開催年における、インバウンド誘客の基軸として取り組んでいく考え

▲ 西のゴールデンルートアライアンスでは、各地の魅力ある観光資源を、ストーリーリーやテーマで見せるモデルルートを構築し、大手メディアを活用したWEBプロモーションを実施しているところである。

これらの取組などにより、専用WEBサイトの閲覧数が163万件に達するとともに、昨年の香川県内における欧米豪旅行者の延べ宿泊者数は、前年比で36.4%増加したところである。

また、瀬戸内国際芸術祭の非開催年において、インバウンド誘客に取り組むことは、本市の観光振興を図る上でも、大変、重要である。

このため、来年度、欧米豪の現地向けた情報発信の強化や、FAMツアール等による誘客促進の強化などに取り組むこととしている。

他の枠組みもしっかりと活用し、本アライアンスが瀬戸内国際芸術祭の非開催年におけるインバウンド誘客の基軸となるよう、取り組んでまいります。

子育て支援について

● 保育所待機児童の現状の評価と、年度途中の待機児童の解消に向けた考え

▲ 昨年4月1日現在の、本市の保育所等利用待機児童数が0（ゼロ）人となったことは、保育士確保策などの成果が表れたものと評価している。

一方で、依然として、年度途中には、待機児童が発生しており、引き続き、保育士の確保や負担軽減に、最優先で取り組む必要があるものと認識している。

そのため、潜在保育士への就職一時金の

交付要件の見直しや、保育現場の魅力を発信する動画の制作などに取り組むための予算議案を、今定例会に提出しているところである。

更なる処遇改善等を図るに働き掛けるとともに、本市独自の保育士確保策を力強く推進することで、待機児童の解消を図ってまいります。

選挙について

● 市議・市長選挙における立候補届出関係書類の電子化や、ポスター掲示場位置図の電子化など、選挙事務における自治体DXへ取り組む考え

▲ 選挙管理委員会において、これまで、不在者投票の投票用紙等のオンライン請求を始め、選挙運動費用収支報告書の電子化など、選挙事務のデジタルトランスフォーメーション（DX）の推進に取り組んできたところである。

選挙事務のDX化は、有権者や候補者の利便性の向上が期待されるほか、業務の効率化につながるものと考えます。このようことから、立候補届出関係書類等につきまして、電子化が可能なものを精査の上、対応してまいるとともに、選挙運動用ポスター掲示場の位置図の電子化につきましても導入を検討するなど、引き続き、選挙事務のDX化に取り組んでまいりますと存じます



← 議会中継動画をご覧になれます。

Colum コラム



「知らないうちに違反していた」との不安の声を多く頂きます。行政や政治には制度の導入のみならず、ルールの理解促進へ向けた積極的な周知啓発に努め、事故ゼロを達成する責務があります。誰もがルールを正しく理解し、安心して通行できる高松の交通環境を、皆様と共に全力で築いてまいります。

自転車の交通違反に交通反則通告制度（青切符）制度が導入されました
令和8年4月1日から、道路交通法の一部を改正する法律が施行されることに伴い、16歳以上の自転車運転者の交通違反が交通反則通告制度（青切符）制度の対象となりました。

大西 智

主な違反対象と反則金の額

違反内容	反則金額
携帯電話の使用等（保持）	12,000円
遮断路切立ち入り	7,000円
車道の右側通行（逆走）	6,000円
信号無視（赤色等）	6,000円
一時不停止	5,000円
無灯火	5,000円
傘差し運転・イヤホンの使用	5,000円
並進走行・二人乗り	3,000円

※[酒酔い運転]や[妨害運転]など、特に悪質な違反行為は交通切符（赤切符）での取締り対象となります。交通切符（赤切符）は交通反則通告制度の対象外です。

令和8年4月1日から
自転車の交通違反に青切符が導入されます

ギモンの答えはココに



（警察庁ホームページ）
<https://www.npa.go.jp/bureau/traffic/bicycle/index.html>

何がかわるの？

どんな運転が違反になるの？

取締りを受けたらどうなるの？